

大分大学×株式会社ホットアルバム炭酸泉タブレット 共同研究概要



研究テーマ：中性重炭酸イオン入浴剤を用いた生活習慣病予防・治療研究

研究期間：2025年8月7日～2028年3月31日

研究内容：肥満・糖尿病・脂質異常に対する中性重炭酸イオン温浴効果の科学的検証

研究の特色：

- ・生活習慣病に対するからだへの負担やリスクが少なく日常生活に取り入れやすい補完的療法開発により健康福祉へ貢献
- ・地域資源（長湯温泉）の科学的価値を世界に発信し、ヘルスツーリズムを推進

共同研究企業：株式会社ホットアルバム炭酸泉タブレット

- ・ 本社：東京都八王子市
- ・ サービス：純正重炭酸入浴剤の開発、販売
純正重炭酸入浴剤を活用したヘルスケア事業
- ・ 大分県竹田市長湯温泉の泉質と同質の入浴剤を開発
- ・ 血流増加、免疫改善、睡眠の質向上など重炭酸温浴の効果について研究成果を発表



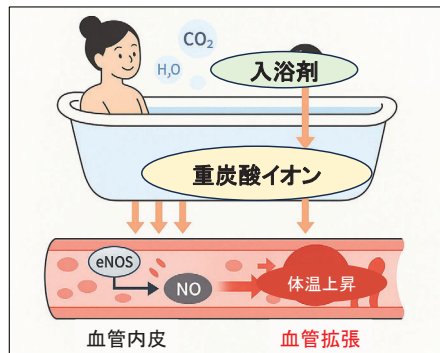
クアパーク長湯（株式会社長湯ホットタブ運営）



長湯ホットタブ 薬用重炭酸入浴剤

純正重炭酸温浴の効果に関する研究

肥満、糖尿病、脂質異常に関する検査項目を評価し、重炭酸イオン入浴の効果を検討



これまで炎症、腸内細菌、精神的ストレス、免疫など
様々な作用の可能性を報告



- 中性重炭酸イオン入浴により、皮膚からの重炭酸イオン取り込み → 血管内皮に作用 → NO(一酸化窒素) 産生 → 血管拡張 → 血流改善 → 深部温度上昇へ
- 体温上昇による代謝の改善が得られ、生活習慣病への効果を期待
- 重炭酸イオン入浴を用いて生活習慣病に対するからだへの負担やリスクが少ない新たな療法の開発